注:

大学番号:007

[平成24年度設置]

計画の区分:研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

北見工業大学大学院 工学研究科 機械工学専攻、社会環境工学専攻 電気電子工学専攻、情報システム工学専攻 バイオ環境化学専攻、マテリアル工学専攻 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

# 国立大学法人 北見工業大学 平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 企画広報課

職名・氏名 係長・齊藤敏浩

電話番号 0157-26-9114

F A X 0157-26-9122

e — mail soumu09@desk.kitami-it.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

- ( )書きにて、現在の名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部

(口口学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- ※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。
- 3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書 (平成25年5月1日現在)

# 平成25年度 研究科の専攻の設置 北見工業大学大学院 工学研究科 目 次

1	設置対象大学等の概要	
	(1) 設置者	1
	(2) 大学名	1
	(3) 大学の位置	1
	(4) 管理運営組織	1
	(5) 調査対象学部等の名称,定員,入学者の状況等	
	① 機械工学専攻	2
	② 社会環境工学専攻	5
	③ 電気電子工学専攻	8
	④ 情報システム工学専攻	11
	⑤ バイオ環境化学専攻	14
	⑥ マテリアル工学専攻	17
2	授業科目の概要	
	① 機械工学専攻	20
	② 社会環境工学専攻	23
	③ 電気電子工学専攻	26
	④ 情報システム工学専攻	29
	⑤ バイオ環境化学専攻	32
	⑥ マテリアル工学専攻	35
3	施設・設備の整備状況,経費	38
4	既設大学等の状況	39
5	教員組織の状況	
	① 機械工学専攻	40
	② 社会環境工学専攻	42
	③ 電気電子工学専攻	44
	④ 情報システム工学専攻	46
	⑤ バイオ環境化学専攻	48
	⑥ マテリアル工学専攻	50
6	留意事項に対する履行状況等	52
7	その他全般的事項	53

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 北見工業大学

- (2) 大 学 名 北見工業大学
- (3) 大学の位置

〒090-8507 北海道北見市公園町165番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。
- (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学長			
理事			
学 部 長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 平成 2 3 年度に報告済の内容 → (23)

平成25年度に報告する内容 → (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

#### (5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
  - ・ 様式は、平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(<u>修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合</u> には、欄を設けてください。)

# (5) 一① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等		設置時の計		
の名称(学位)	修業年限	1/# 75		
工学研究科 機械工学専攻 (博士前期課程) 修士(工学)	2	人 22	44	基礎となる学部等 工学部 機械工学科

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

#### (5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

	報告年度	平成 2	4 年度	平成 2	5年度	平成2	2 6 年度	ŧ	平均入学定員	備	考
区	分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	≦ その他の	学期	超 過 率	VĦ	79
		22人	人	22人	人	J		人			
Α	入学定員	( -	- )	( -	- )	(	)				
		[ -	- ]	[ -	- ]	[	]				
	→ EE → #L	51	0	29	, ,	, ,		,			
	志願者数	[2]	[ - ]	[8]	[ ]	( ,	)	)			
		48	0	27							
	受験者数	( - )	( - )	( - )	( )	(	(	)	1. 33倍		
		[2]	[ - ]	[8]	[ ]	[ ]	[	]	1. 3310		
		42	0	19							
	合格者数	( - )	( - )	( - )	( )	(	(	)			
		[2]	[ - ]	[1]	[ ]	[ ]	[	]			
		40	0	19							
6	B 入学者数	( - )	( - )	( - )	( )	(	(	)			
		[2]	[ - ]	[1]	[ ]	[ ]	[	]			
ノ	、学定員超過率 B/A	1.8	81	0.	86						

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( )内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入てください。
  - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

#### (5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
学 年	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	
1 年次	[ 4 ] [ - ]	[ 1 ] [ ]	[ ] [ ]	
1 4次	40 0	19		
0.5%		[ 4 ] [ - ]	[ ][ ]	
2年次		39 0		
<b>=</b> 1	[ 4 ]	[ 5 ]	[ ]	
計	40	58		

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退乌	学者数(内訳)		主な退学理由	入学者数に 対する退学者数
対象年度	, , ,		退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	1 620	の割合 (a/b)
平成24年度	40 人	4	平成24年度	1人	0 人	就職	2.5 %
入学者	40 人	1 人	平成25年度	0 人	0 人		2.5 70
平成25年度 入学者	19 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	59 人	1 人					1.7 %

- (注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
    - ・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

#### (5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
  - ・ 様式は、平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(<u>修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合</u> には、欄を設けてください。)

# (5) 一① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等		設置時の計	一備考	考	
の名称 (学位)	修業年限	入学定員	1		
工学研究科 社会環境工学専攻 (博士前期課程) 修士(工学)	2	20	40	、 基礎となる学部等 工学部 社会環境工	学科

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

#### (5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

	報告年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平均入学定員	備考
区	分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超 過 率	VIRI 25
А	入学定員	20人 人 ( — ) [ — ]	20人 人 ( - ) [ - ]	( ) [ ]		
	志願者数	18 2 ( - ) ( - ) [ 0 ] [ 1 ]	23 ( - ) ( ) [ 3 ] [ ]	( ) ( )		
	受験者数	18 2 ( - ) ( - ) [ 0 ] [ 1 ]	22 ( - ) ( ) [ 3 ] [ ]	( ) ( )	0.80倍	
	合格者数	18 2 ( - ) ( - ) [ 0 ] [ 1 ]	21 ( - ) ( ) [ 3 ] [ ]	( ) ( )		
E	3 入学者数	15 2 ( - ) ( - ) [ 0 ] [ 1 ]	15 ( - ) ( ) [ 1 ] [ ]	( ) ( ) [ ] [ ]		
ノ	、学定員超過率 B/A	0. 85	0. 75			

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( )内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入てください。
  - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。

#### (5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

	報告年度	2	平成	, 2	4 :	年度	F 2.	平	成 2	5 :	年度		平成2	6	年度	- 備 考
学	学年	春	季入	.学	その	他の気	学期	春季	入学	その	他の学期	1 7	春季入学	その	の他の学期	
	1 年 27	[	0	]	[	1	]	[ 1	]	[	]		[ ]	[	]	
	1 年次		15			2		1	5							
	0.年次				_			[ -	- ]	[	1 ]	۱	[ ]	[	]	
	2年次		/	_				1	4		2					
	=L		[	1		]		[		2	]		[	•	]	
	計			1	7				3	1						

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

# (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退等	学者数(内訳)	)	主な退学理由	入学者数に 対する退学者数	
対象年度	7 7 1 2 2 ( 2 )	2.13.(4)	退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	1 60	の割合 (a/b)	
平成24年度	17 人	1 1	平成24年度	1人	0 人	就職	5.9 %	
入学者	17 人	1 人	平成25年度	0 人	0 人		3.9 %	
平成25年度 入学者	15 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %	
合 計	32 人	1人					3.1 %	

- (注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

#### (5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
  - ・ 様式は、平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(<u>修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合</u> には、欄を設けてください。)

# (5) 一① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等		設置時の計	備	考	
の名称(学位)	修業年限	入学定員	1V#I	75	
工学研究科 電気電子工学専攻 (博士前期課程) 修士(工学)	2	20	40	基礎となる学部 工学部 電気	

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

#### (5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

	報告年	丰度	平成2	4 年度	平成 2	5年度	平成2	6年度	平均入学定員	備	考
区	分		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	VH	7
			20人	人	20人	人	人	人			
Α	入学定員		( -	- )	( -	- )	(	)			
			[ -	- ]	[ -	- ]	[	]			
			20	0	24						
	志願者数		( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )			
			[1]	[ - ]	[1]	[ ]	[ ]	[ ]			
			17	0	22						
	受験者数		( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )	0.82倍		
			[1]	[ - ]	[1]	[ ]	[ ]	[ ]	0.0216		
			17	0	17						
	合格者数		( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )			
			[1]	[ - ]	[0]	[ ]	[ ]	[ ]			
			17	0	16						
	3 入学者数	汝	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )			
			[1]	[ - ]	[0]	[ ]	[ ]	[ ]			
7	、学定員超過 <sup>図</sup> B/A	率	0.	85	0.	80					

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( )内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入てください。
  - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - · 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。 ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については,**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員,入学者数で算出**して ください。なお,計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て,小数点第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。

#### (5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

	報告年度	平成 2	4 年度	平成25年度		平成26年度		備	考	
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		行	
	1 年 次	[ 1 ]	[ - ]	[ - ]	[ ]	[ ]	[ ]			
	1 年次	17	0	16						
	0.年次			[ 1 ]	[ - ]	[ ]	[ ]			
	2年次	/		16	0					
	=L	[	1 ]	[ .	1 ]	[	]			
	計	1	7	3	2					

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数<br />
    を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退气	学者数(内訳)	)	主な退学理由	入学者数に 対する退学者数
対象年度	7 7 1 2 2 ( 2 )		退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	1 60	の割合 (a/b)
平成24年度	17 人	1 1	平成24年度	1人	0 人	就職	5.9 %
入学者	17 人	1 人	平成25年度	0 人	0 人		3.9 70
平成25年度 入学者	16 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	33 人	1 人					3.0 %

- (注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
    - ・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

#### (5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
  - ・ 様式は、平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(<u>修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合</u> には、欄を設けてください。)

# (5) 一① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等		設置時の計	- 画	備	考
の名称(学位)	修業年限	入学定員	NH	有	
工学研究科 情報システム工学専攻 (博士前期課程) 修士(工学)	2	16	32	基礎となる学部 工学部 情報シ	

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

#### (5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

	報告年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平均入学定員	備考
区	分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超 過 率	UHI 75
Α	入学定員	16人 人 ( - ) [ - ]	16人 人 ( - ) [ - ]	( ) [ ]		
	志願者数	17 0 ( - ) ( - ) [ 1 ] [ - ]	20 ( - ) ( ) [ 4 ] [ ]	( ) ( )		
	受験者数	15 0 ( - ) ( - ) [ 1 ] [ - ]	18 ( - ) ( ) [ 4 ] [ ]	( ) ( )	0.81倍	
	合格者数	15 0 ( - ) ( - ) [ 1 ] [ - ]	17 ( - ) ( ) [ 4 ] [ ]	( )( )		
E	3 入学者数	10 0 ( - ) ( - ) [ 1 ] [ - ]	16 ( - ) ( ) [ 4 ] [ ]	( )( )		
ノ	、学定員超過率 B/A	0. 62	1.00			

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( )内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入てください。
  - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。

#### (5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報	告年度	平成	, 2	4 年	度	픽	平成25年度			平成26年度			備	考		
学年	产年	春季入	.学	その他	也の学期	春季	季入学	<b>≜</b> そ0	の他の学績	y a	春季入学	その	他の学期		<i>5</i>	
1 年 70	7	[ 1	]	[	- ]	[	4	] [		]	[ ]	[	]			
1 牛火	1 年次	10			0		16									
0 /= /n	7					[	1	] [	- :	]	[ ]	[	]			
2年次							10		0							
=1	計	[	1		]		[	5	]		[		]	1		
ĀT			10	0				26								

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退气	学者数(内訳)	)	主な退学理由	入学者数に 対する退学者数	
対象年度	7 7 1 2 2 ( 2 )	2.13.(4)	退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		の割合 (a/b)	
平成24年度	10 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %	
入学者	10 人		平成25年度	0 人	0 人		0 90	
平成25年度 入学者	16 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %	
合 計	26 人	0 人					0 %	

- (注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

#### (5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
  - ・ 様式は、平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(<u>修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合</u> には、欄を設けてください。)

# (5) 一① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等		設置時の計	備	考	
の名称 (学位)	修業年限	入学定員	1)H	行	
工学研究科 バイオ環境化学専攻 (博士前期課程) 修士(工学)	2	18	36	基礎となる学部 工学部 バイオ	

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

#### (5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

	報告年度	平成2	4 年度	平成 2	5年度	平成2	6年度	平均入学定		備	考
区	分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学	超過率	卒	VĦ	75
		18人	人	18人	人	人	J				
Α	入学定員	( -	- )	( -	- )	(	)				
		[ -	- ]	[ -	- ]	[	]				
		24	0	27							
	志願者数	( - )	( - )	( - )	( )	( )	(	)			
		[0]	[ - ]	[1]	[ ]	[ ]	[ ]				
		21	0	26							
	受験者数	( - )	( - )	( - )	( )	( )	(	1 0	8倍		
		[0]	[ - ]	[1]	[ ]	[ ]	[ ]		ИП		
		21	0	26							
	合格者数	( - )	( - )	( - )	( )	( )	(	)			
		[0]	[ - ]	[1]	[ ]	[ ]	[ ]				
		17	0	22							
E	B 入学者数	( - )	( - )	( - )	( )	( )	(	)			
		[0]	[ - ]	[1]	[ ]	[ ]	[ ]				
ノ	、学定員超過率 B/A	0. 9	94	1.	22						

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( )内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入てください。
  - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については,**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員,入学者数で算出**して ください。なお,計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て,小数点第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。

#### (5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

	報告年度	平成2	4 年度	平成25年度		平成2	6年度	·	<u> </u>	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		•	75
	1 年 切	[ 0 ]	[ - ]	[ 1 ]	[ ]	[ ]	[ ]			
	1 年次	17	0	22						
	2年次			[ - ]	[ - ]	[ ]	[ ]			
	2 牛火			17	0					
	計	[ -	- ]	[	1 ]	[	]			
		1	7	3	9					

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退当	学者数(内訳)	)	主な退学理由	入学者数に 対する退学者数
対象年度	7 7 1 2 2 ( 2 )	2.13.(4)	退学した年度 退学者数 退学者数の うち留学生数		退学者数の うち留学生数	1 0 2 1 1 H	の割合 (a/b)
平成24年度	17 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %
入学者	17 人		平成25年度	0 人	0 人		0 70
平成25年度 入学者	22 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	39 人	0 人					0 %

- (注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

#### (5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
  - ・ 様式は、平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(<u>修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合</u> には、欄を設けてください。)

# (5) 一① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等		設置時の計		
の名称(学位)	修業年限	入学定員	収容定員	1
工学研究科 マテリアル工学専攻 (博士前期課程) 修士(工学)	2	16	32	人 基礎となる学部等 工学部 マテリアル工学科

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

#### (5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

	報告年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平均入学定員	備考
区	分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超 過 率	UHI 75
		16人 人	16人 人	人人		
Α	入学定員	( – )	( - )	( )		
				L J		
	志願者数	30 0	19 ( - ) ( )	( ) ( )		
		[0] [-]	[4][]	[ ] [ ]		
		29 0	18			
	受験者数	( - ) ( - )	( - ) ( )	( ) ( )	1. 21倍	
		[0] [-]	[4][]	[ ] [ ]	1. 2110	
		28 0	16			
	合格者数	( - ) ( - )	( - ) ( )	( ) ( )		
		[0][-]	[3][3]	[ ] [ ]		
		23 0	16			
E	3 入学者数	( - ) ( - )	( - ) ( )	( ) ( )		
		[0] [-]	[3][]	[ ] [ ]		
入	、学定員超過率 B/A	1. 43	1			

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( )内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入てください。
  - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。

#### (5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
学 年	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	
1 年次	[ 2 ] [ - ]	[ 3 ] [ ]	[ ][ ]	
1 4 次	23 0	16		
0.Æ.W		[ 2 ] [ - ]	[ ][ ]	
2年次		23 0		
<b>=</b> ⊥	[ 2 ]	[ 5 ]	[ ]	
計	23	39		

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数<br />
    を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退学	学者数(内訳)	)	主な退学理由	入学者数に 対する退学者数
対象年度	7 7 1 2 2 ( 2 )	2.13	退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	- 5% 1 · - 1 · 1	の割合 (a/b)
平成24年度	23 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %
入学者	23 人	0 7	平成25年度	0 人	0 人		0 90
平成25年度 入学者	16 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	39 人	0 人					0 %

- (注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

# 2 授業科目の概要

<工学研究科 機械工学専攻(博士前期課程)>

# (1) 授業科目表

科	目	加州工	授業科目の名称 配当 単位数 専任教員等の配置								<i>I</i> ++-	<del></del>			
×	分	授業科	料目の名称	年次	必修	選択	自 由	教 授	准教授	講師	助教	助手		備	考
		機械工学総合》	寅習	1	2			9	6 5 6				を追え	<mark>加(25)</mark> の人事異	え等により、教員動により、配置を
1	<b>必</b> 多	機械工学特別領	実験・研究	1. 2	10			9 8	6 5 6				を追	加(25) の人事異	え等により、教員 動により、配置を
	¥ <b>∃</b>	英語コミュニク	ケーションI	1	1								兼 1		
		英語コミュニグ	ケーションⅡ	1	1								兼 1		
		小計(4科目	)	_	14	0	0	9 8	6 5 6						
		計算力学特論		1		2		1	1						
		要素設計工学特	诗論	1		2			1						
		伝熱工学特論		1		2		1	0				教員( 変更		動により、配置を
		エネルギーエ	学特論	1		2		1					~~	ν= .,	
		燃焼工学特論		1		2			1						
		波形データ処理	理特論	1		2		1							
		粘性流体力学特	持論	1		2			1						
		流体拡散制御物	诗論	1		2			1						
	自専	数值流体力学物	诗論	1		2			1						
	攻	精密加工学特詢	淪	1		2		1							
		線形システム解	解析特論	1		2		1							
		機械制御特論		1		2		1							
		工業材料学特認	倫	1		2		1							
		製品開発学特調	論	1		2			1						
		バイオメカニ?	<b>ウス</b>	1		2		1							
		知能機械特論		1		2			1						
		機械工学特別語	講義	1		1							兼 1		
		小計 (17科)	∃)	_	0	33	0	9 8	8 9						
		情報とシステム	情報の取得と解析	2		2							兼 5		
選		旧代とフハリム	情報デバイスと制御	2		2							兼 7		
択		知能と生体・バイオ	人と知能	2		2							兼 8		
科	副		生体とバイオ技術	2		2							兼 10		
目	コース	エネルギーと環境	エネルギーの発生と利用	2		2							兼 9		
	^		自然と環境	2		2							兼 9		
		材料と物質	創成と評価	2		2							兼 8		
			環境との調和	2		2							兼 7		
		小計(8科目	)	_	0	16	0								

	人間学特論 I	1		2		1	4 3 4		教員の配置替え等により、教員 を追加 (25) 完成年度(H25)へ向けて整備中 により、配置等を変更 (24)
	地域社会特論 I	1		2			1		
	国際文化特論 I	1		2			3		
\ \alpha	健康科学 I	1		2		1			
中	国際理解	1		2			1		
攻共	工業マネジメント特論 I	1		2		1			
通	科学技術特論 I	1		2			1		
	デザイン学 I	1		2		1			
	研究・開発マネジメント学	1		2		1			
	インターンシップ	1		2					
	小計(10科目)	ı	0	20	0	5	10 9 10		
	合計 (39科目)	-	14	69	0				

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。) ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前) についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え 消し修正をしてください。
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

#### (2) 授業科目数

	設	置	時 (	の計	- 画			3	发	更		状		況		備考
必	修	選	択	自	由	計	必	修	選	択		自	由		計	1/用 行
	科目		科目		科目	科目		科目		科	∃		科目		科目	B
	4		35		_	39		4		3	5		-		39	9
							[	0 ]	[	0 ]	Ε	0	]	[	0 ]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

## (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	
設置時の計画の授業科目数の計	<del>_</del>	

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# 2 授業科目の概要

<工学研究科 社会環境工学専攻(博士前期課程)>

# (1) 授業科目表

科目	極業利口のなな	配当		単位数	ζ		専任教	枚員等(	の配置			/# <del>*</del>
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自 由	教 授	准教授	講師	助教	助手		備 考
必	社会環境工学総合演習	1	2			10 9	0 1					教員の人事異動により、配置を 変更 (25)
修	社会環境工学特別実験・研究	1. 2	10			10 <del>9</del>	0 1					教員の人事異動により、配置を 変更 (25)
科	英語コミュニケーションⅠ	1	1								兼 1	
	英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼 1	
目	小計 (4科目)	_	14	0	0	10 9	0 1					
	構造力学特論	1		2		1	+					教員の配置替え等により、教員
	振動解析学特論	1		2			1					を追加 (24)
	構造解析学特論	未開講 1		2		0 1	0 1					教員の人事異動により、次年度 開講 (25) 教員の人事異動により、配置を 変更 (24)
	寒地コンクリート工学特論	1		2			1					教員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
	土質工学特論	1		2			1					E 追加(27)
	地盤工学特論	1		2		1						
	岩盤工学特論	1		2			2					教員の配置替え等により、教員 を追加 (25)
	防災地盤工学特論	1		2			1					E 12/11 (20)
	交通工学特論	1		2		1						
	都市交通計画特論	1		2		1						
i i	水理学特論	1		2		1	0 1					教員の人事異動により、配置を 変更 (25)
	数值流体力学	1		2		1						
	水圏地形解析学	1		2		1						
	流域マネジメント工学	1		2			1					
	環境工学特論	1		2			1					
	氷物性特論	1		2		1						
	雪氷学特論	1		2		1						# C m++ > ++ # C
	応用物理学特論	1		2			2					教員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
	地球科学特論	1		2		1						
	結晶成長基礎論	1		2			1					
選	寒冷地環境科学特論	1		2			1					
択	小計 (21科目)	-	0	42	0	10 <del>9</del>	12 13 9					
科	情報の取得と解析	2		2							兼 5	
目	情報とシステム 情報デバイスと制御	2		2							兼 7	
	人と知能	2		2							兼 8	
	知能と生体・バイオ 生体とバイオ技術	2		2							兼 10	
	エネルギーの発生と利用	2		2							兼 9	
7	、エネルギーと環境 自然と環境	2		2							兼 9	
	創成と評価 お料と物質	2		2							兼 8	

	環境との調和	2		2					兼 7	
	小計(8科目)	-	0	16	0					
	人間学特論I	1		2		1	4 3 4			教員の配置替え等により、教員 を追加 (25) 完成年度(H25)へ向けて整備中 により、配置等を変更 (24)
	地域社会特論 I	1		2			1			
	国際文化特論 I	1		2			3			
各	健康科学 I	1		2		1				
専	健康科学 I 国際理解 工業マネジメント特論 I	1		2			1			
共	工業マネジメント特論I	1		2		1				
通	科学技術特論 I	1		2			1			
	デザイン学 I	1		2		1				
	研究・開発マネジメント学	1		2		1				
	インターンシップ	1		2						
	小計(10科目)	_	0	20	0	5	10 9 10			
	合計 (43科目)	_	14	78	0					

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- · 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼O」と記入してください。
- · 授業科目を追加又は内容を変更する場合で,専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては,「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には,「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前) についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え 消し修正をしてください。
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

#### (2) 授業科目数

彭	と 置 時	の 計 画			変	5	更	뮝	t :	況		備	考
必修	選択	自由	計	必	修	選	択	自	由		計	VH	75
科目	科目	科目	科目		科目		科目		科目		科目		
4	39	-	43		4		39		-		科目 43		
				[ (	]	[ (	) ]	[	0 ]	[	0 ]		

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、 [ ] 内に、設置時の計画 からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	構造解析学特論	2	1	専門	選択	当該科目担当教員の退職 (H24.8) に伴う後 任人事の都合により、2年次 (平成26年度) 前期に開講することとした。
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

# (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

										他の2年次開講
予定科目	1との重複も	ない。この	り件については	:、ガイダン	ス等を通じ	て受講対象	の学生に周	別知を行っ	た。	

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# 2 授業科目の概要

<工学研究科 電気電子工学専攻(博士前期課程)>

# (1) 授業科目表

科	目	位坐む ロックサ	配当		単位数			専任教	<b>対員等</b> (	の配置		/± .+·	
	分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自 由	教 授	准教授	講師	助教	助手	備考	
		電気電子工学総合演習	1	2			7	5 4 3				教員の配置替え等に。 を追加 (25) 教員の配置替え等に。 を追加 (24)	
1	,	電気電子工学特別実験・研究	1. 2	10			7	5 4 3				教員の配置替え等に。 を追加 (25) 教員の配置替え等に。 を追加 (24)	
<b> </b> ₹	4	英語コミュニケーションI	1	1								兼 1	
	1	英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼 1	
		小計(4科目)	_	14	0	0	7	5 4 3					
		エネルギー変換工学特論	1		2		1	1					
		電カシステム工学特論	1		2		1	1					
		電気電子応用特論 I	未開講 1		2		0 1	1				教員の人事異動により 開講 (25) 教員の配置替え等に。 を追加 (24)	
		電気電子応用特論Ⅱ	1		2		1	1					
	自専	集積エレクトロニクス特論	1		2		1	1					
	T-1-	集積システム工学特論	1		2		1	1				教員の配置替え等に。 を追加 (25)	:り、教員
		波動エレクトロニクス特論	1		2		1	1				教員の配置替え等に。 を追加 (24)	にり、教員
		情報通信システム工学特論	1		2		1	1				(=1)	
		小計(8科目)	_	0	16	0	7 8 7	7 8 7 6					
		情報の取得と解析	2		2							兼 5	
		情報とシステム 情報デバイスと制御	2		2							兼 7	
		人と知能	2		2							兼 8	
選	=1	<sup>知能と生体・バイオ</sup> 生体とバイオ技術	2		2							兼 10	
択	副 コー	エネルギーの発生と利用	2		2							兼 9	
	ス	エネルギーと環境 自然と環境	2		2							兼 9	
目		創成と評価	2		2							兼 8	
		材料と物質 環境との調和	2		2							兼 7	
		小計(8科目)	_	0	16	0							
		人間学特論 I	1		2		1	4 3 4				教員の配置替え等に。 を追加 (25) 完成年度 (H25) へ向け により、配置等を変態	て整備中
		地域社会特論 I	1		2			1					
		国際文化特論 I	1		2			3					
	各	健康科学I	1		2		1						
	専い	国際理解	1		2			1					
	各専攻共通	工業マネジメント特論I	1		2		1						
	迪	科学技術特論I	1		2			1					

デザイン学 I	1		2		1					
研究・開発マネジメント学	1		2		1					
インターンシップ	1		2							
小計(10科目)	_	0	20	0	5	10 9 10				
合計(30科目)		14	52	0						

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
    - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

#### (2) 授業科目数

設置時の計画							変 更 状 況					況	備考	*	
必修		選	択	自	由	計	必	修	選	択	伯	由	計	)#II 75	
;	科目		科目		科目	科目		科目		科目		科目	科目		
	4		26		-	30		4		26		-	30	0	
							[	0 ]	[	0 ]	[	0 ]	[ 0 ]		

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、 [ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	電気電子応用特論 I	2	1	専門		当該科目担当教員の退職 (H25.3) に伴う後任人事の都合により、2年次 (平成26年度)前期に開講することとした。
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

 	 次(平成26年度 この件について	 	 	 他の2年次開講

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	0, 03
設置時の計画の授業科目数の計	· <del>_</del>	0.03

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# 2 授業科目の概要

<工学研究科 情報システム工学専攻(博士前期課程)>

# (1) 授業科目表

科	目	授業科目の名称	配当		単位数	位数		専任教	<b>女員等</b> 0	D配置			備考
Z	分	技条科目の右称	年 次	必修	選択	自由	教 授	准教授	講師	助教	助手		
		情報システム工学総合演習	1	2			8 <del>7</del>	7 8 6				<b>3</b> 孝	枚員の人事異動により、配置を 変更 (25) 枚員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
1	必修	情報システム工学特別実験・研究	1. 2	10			8 7	7 8 6				<u>3</u> 孝	枚員の人事異動により、配置を 変更 (25) 枚員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
7	科	英語コミュニケーションI	1	1								兼 1	
		英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼 1	
		小計(4科目)	-	14	0	0	8 7	7 8 6					
		知的システム設計特論 I	1		2		2	1	1				教員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
		知的システム設計特論Ⅱ	1		2		2	1	1			7	敗員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
		知的システム設計特論Ⅲ	1		2		2	1	1				教員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
		光情報工学特論 I	1		2		2	3 2				3	教員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
		光情報工学特論 Ⅱ	1		2		2	3 <del>2</del>					敗員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
		光情報工学特論Ⅲ	1		2		2	3 2				7	教員の配置替え等により、教員 を追加 (24)
	自専	知識工学特論 I	1		2			1 4				(:	完成年度(H25)へ向けて整備中 こより、配置等を変更(24)
	攻	知識工学特論Ⅱ	1		2		1	2 3 4				3	教員の人事異動により、配置を 変更 (25) 完成年度(H25)へ向けて整備中 こより、配置等を変更 (24)
		知識工学特論皿	1		2		1	2 3 4				<u>3</u>	枚員の人事異動により、配置を 変更 (25) 完成年度(H25) へ向けて整備中 こより、配置等を変更 (24)
		情報数理学特論	1		2		1 3	0 <del>2</del>				ا 5	完成年度(H25)へ向けて整備中 こより、配置等を変更(25) 完成年度(H25)へ向けて整備中 こより、配置等を変更(24)
		小計 (10科目)	ı	0	20	0	6 7	7 8	1				
100		情報の取得と解析 情報とシステム	2		2							兼 5	
選		情報デバイスと制御	2		2							兼 7	
択科		人と知能知能と生体・バイオ	2		2							兼 8	
	副	生体とバイオ技術	2		2							兼 10	
	1	エネルギーの発生と利用	2		2							兼 9	
	ス	自然と環境	2		2							兼 9	
		創成と評価	2		2							兼 8	
		材料と物質 環境との調和	2		2							兼 7	
		小計(8科目)	_	0	16	0							
		人間学特論 I	1		2		1	4 3 4				<b>そ</b>	<mark>教員の配置替え等により、教員 を追加 (25)</mark> 完成年度(H25)へ向けて整備中 こより、配置等を変更 (24)

	地域社会特論 I	1	Ī	2			1			
	国際文化特論 I	1		2			3			
	健康科学 I	1		2		1				
各東	国際理解	1		2			1			
攻	工業マネジメント特論 I 科学技術特論 I	1		2		1				
通	科学技術特論I	1		2			1			
	デザイン学 I	1		2		1				
	研究・開発マネジメント学	1		2		1				
	インターンシップ	1		2						
	小計(10科目)	ı	0	20	0	5	10 9 10			
	合計 (32科目)	1	14	56	0					

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
    - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

#### (2) 授業科目数

	設	置	時(	の計	画			茤	Ę	更		状	;	況		備考
必	修	選	択	自	由	計	必	修	選	扒	F	∄	由		計	)佣 芍
	科目		科目		科目	科目		科目		科目	1	;	科目		科目	B
	4		28		-	32		4		28	3		-		32	32
							[	0 ]	[	0 ]	[	0	]	[	0 ]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となって いる授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

# (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	
設置時の計画の授業科目数の計	<del>_</del>	

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# 2 授業科目の概要

<工学研究科 バイオ環境化学専攻(博士前期課程)>

# (1) 授業科目表

科	目	位置も口の名称	配当		単位数	Ţ		専任教	な員等の	の配置			備考
区	分	授業科目の名称 	年 次	必修	選択	自 由	教 授	准教授	講師	助教	助手		1佣 右
业	۸.	バイオ環境化学総合演習	1	2			6	5					
		バイオ環境化学特別実験・研究	1. 2	10			6	5					
"		  英語コミュニケーション I	1	1								兼 1	
科	4	英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼 1	
E	1	小計 (4科目)	_	14	0	0	6	5					
		上 生物化学特論	1		1		1						
		生物化学工学特論	1		1		1						
		食品科学特論	1		1			1					
		栄養学特論	1		1			1					
		バイオマス変換工学特論	1		1		1						
		天然物資源化学	1		1		1						
		高分子資源化学特論	1		1		1						
		超分子化学特論	1		1			1					
	日専	精密合成化学 分光学	1		1		1						
	攻		1		2			1					
		有機構造解析特論			1			1					
		化学情報処理	1		2			1					
		環境材料設計特論 バイオ環境化学特別講義 I	1		1			1				<b>★</b> 1	
		バイオ環境化学特別講義 II	'		1							兼 1 兼 1	
		バイオ環境化学特別講義Ⅲ	2		1							兼 1	
		バイオ環境化学特別講義IV	2		1							兼 1	
		小計 (17科目)		0	19	0	6	7				NIC .	
		情報の取得と解析	2		2							兼 5	
		情報とシステム											
選		情報デバイスと制御	2		2							兼 7	
択		人と知能	2		2							兼 8	
科		知能と生体・バイオ 生体とバイオ技術	2		2							兼 10	
目	副												
	- 1	エネルギーの発生と利用 エネルギーと環境	2		2							兼 9	
	^	自然と環境	2		2							兼 9	
			2		2							兼 8	
		材料と物質											
		環境との調和 	2		2							兼 7	
		小計(8科目)	_	0	16	0							
		人間学特論 I	1		2		1	4					教員の配置替え等により、教員 を追加 (25)
			'				'	4					完成年度(H25)へ向けて整備中 により、配置等を変更(24)
		地域社会特論 I	1		2			1					,, 八 山岸 13 亡久人(47)
		国際文化特論 I	1		2			3					
	Æ	健康科学Ⅰ	1		2		1						
	各専	国際理解	1		2			1					
	攻 #	工業マネジメント特論I	1		2		1						

;	八 通 科学技術特論 I	1	Ī	2			1			
	デザイン学 I	1		2		1				
	研究・開発マネジメント学	1		2		1				
	インターンシップ	1		2						
	小計(10科目)	-	0	20	0	5	10 9 10			
	合計 (39科目)	-	14	55	0					

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。) ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前) についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え 消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

#### (2) 授業科目数

Ī		設	置	時 (	の計	画			茤	Ę	更	壮	ţ	汙	7		備考
I	必	修	選	択	自	由	計	必	修	選	报	自	且	1	計		一
Ī		科目		科目		科目	科目	l	科目		科目		科	目	;	科目	目
ı		4		35		-	39		4		35			-		39	39
								[ (	) ]	[	0 ]	[	0		[ 0	]	]

(注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、 [ ] 内に、設置時の計画 からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となって いる授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

## (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	
設置時の計画の授業科目数の計	_	

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# 2 授業科目の概要

<工学研究科 マテリアル工学専攻(博士前期課程)>

# (1) 授業科目表

科目	   授業科目の名称	配当		単位数	ζ		専任教	0員等	の配置		備考	
区分	授耒科日の名称	年 次	必修	選択	自 由	教 授	准教授	講師	助教	助手	順 考	
	マテリアル工学総合演習	1	2			8 <del>6</del> 5					教員の人事異動により、 変更 (25) 教員の配置替え等によ を追加 (24)	
必修	マテリアル工学特別実験・研究	1. 2	10			8 6 5					教員の人事異動により、 変更(25) 教員の配置替え等によ を追加(24)	
科	英語コミュニケーションI	1	1								兼 1	
目	英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼 1	
	小計 (4科目)	_	14	0	0	8 <del>6</del> <del>5</del>						
	セラミックス材料特論	1		2			2					
	機能電子材料特論	1		2		2						
	金属・無機材料特論	1		2		2 1	1	0 1			教員の人事異動により、 変更(25) 教員の配置替え等によ を追加(24)	
自	材料物理化学特論	1		2		1	1					
専攻	有機先端材料特論	1		2		2 1	0 1				教員の人事異動により、 変更 (25)	,配置
以	材料分析特論	1		2		1	1				教員の人事異動により、	、配置
	マテリアル工学特別講義Ⅰ	1		1			2				変更 (25) 兼 1	
	マテリアル工学特別講義!!	2		1							兼 1	
	小計 (8科目)	_	0	14	0	8 6 5	5 <del>6</del>	0				
	情報の取得と解析	2		2							兼 5	
	情報とシステム 情報デバイスと制御	2		2							<b>兼</b> 7	
		2		2							兼 8	
	知能と生体・バイオ	2		2							兼 10	
選副コ												
尺 「 ス	エネルギーの発生と利用 エネルギーと環境	2		2							兼 9	
4	自然と環境	2		2							兼 9	
∄	創成と評価	2		2							兼 8	
	材料と物質 環境との調和	2		2							兼 7	
	小計(8科目)	_	0	16	0							
	人間学特論 I	1		2		1	4 3 4				教員の配置替え等によ を追加 (25) 完成年度(H25)へ向けて により、配置等を変更	整備口
	地域社会特論 I	1		2			1				このり、印度寺で友史	( <b>47</b> )
	国際文化特論 I	1		2			3					
_	健康科学 I	1		2		1						
各専	国際理解	1		2			1					
攻共	工業マネジメント特論I	1		2		1						
通	科学技術特論 I	1		2			1					
	デザイン学 I	1		2		1						
	研究・開発マネジメント学	1		2		1						

	インターンシップ	1		2						
	小計(10科目)	ı	0	20	0	5	10 9 10			
	合計 (30科目)	_	14	50	0					

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正 し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
    - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前) についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え 消し修正をしてください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

Ī		設	置	時	の計	画			変	ξ	更	牞	t	況		備	考
I	必	修	選	択	自	由	計	必	修	選	択	自	由		計	VH	<i>7</i> 5
Ī		科目		科目		科目	科目		科目		科目		科目		科目		
ı		4		26		-	30		4		26		-		30		
1								[	0 ]	]	0 ]	[	0 ]	[	0 ]		

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となって いる授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

# (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	
設置時の計画の授業科目数の計	_	

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# 3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分						内							容					備考
(1)		区	分			専	用	1		共	用		井	ŧ用する ዸ校等の	他の 専用			Ī	it		
校		校台	宇敷 均	t				m²				m²				m²				m²	
1X		運動	場用地	j				m²				m				m²				m	
地		小	計	†				m²				m²				m²				m²	
等		そ	の他	j				m²				m				m²				m <sup>*</sup>	
		合	計	+				m²				m		L III - 7	W- 0	m²				m²	
						専	用	1		共	用			ŧ用する ዸ校等の				Ī	it .		
(2) 校			舎					m²				m				m²				m	
				1	(			m²)	(		m	î)	(		m³)		(			m³)	
				講	義	室		演習	室		実験	実習	室	情報	<b>処理学習</b>	施設	ţ	語学	学習		
(3) 教		室	等			1	室			室			室				室			室	
													l	(補助		人)		甫助聙	損	人)	
(4) 専	任教	7員研究	室					新設学部	等の名	称					室		<b>娄</b>	汝			
						<b>.</b>		224.75-	=±											室	
(5)	亲	新設学	部等			<u>+</u> 1		学術		Г	雨っい		<b></b>	視聴算	覚資料	機材	戒・器具	具	標	本	
(5)		の名	尓	()	ち外国		₩	〔うちタ	<b>  音回</b>	種	電子ジ 〔うち				点			点		点	
図					[	)	11111		( )		()5	[	) =,		灬						
<b>*</b>				(	[	) )	) (			)	(	[	))	(	)	(		)	(	)	
設 備					(	)			( )			(	)		,						
		計		(	[	) ]	) (		( )	)	(	[	])	(	)	(		)	(	)	
(-) -		<b>-</b>	^+		面		利	責			閲覧	座原	ま 数		収	納	可	能	₩	数	
(6) 図		書	館						m²												
( <b>7</b> ) +		<b>*</b>	& <b>±</b>		面		利	責				体	育館以	<b>外のス</b> 7	ピーツ施	設の	概要				
(7) 体		育	館						m²												
		経費		<u>x</u>	分		開設	<b>没年度</b>	完成	年度		<u> </u>	分	開設前	前年度	開	設年度		完成	<b></b>	
(8)		在負 の見 積り	教員 1	人当り	研究費	事		千円		Ŧ	円図	書購	入費		千円		Ŧ	円		千円	
経費の積り及	兄び		共 同	研 3	究費	等		千円		Ŧ	円 設	備購	入費		千円		Ŧ	円		千円	
維持方の 概	グ [M   女   子王   八ヨ 9					第3年次 第3年次			3年次	第4年次			第5年次			ĝ	第6年	<b>手次</b>			
	納付金    千円					千円 千円				千円 千円 千月				千円							
	学生納付金以外の維持方法の概要						要														

- (注)・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その 理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

# 4 既設大学等の状況

大学の名称	北	見	I	業大	学						備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入定	学員	編入学定 員	収定	容員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設年 度	所 在 地		
	年		人	年次		人		倍			1	
				人								
工学部				_								
機械工学科	4		80	<u> </u>		320	学士 (工学)	1.03	平成20年度	北海道北見市公園町165番地	※参照	
社会環境工学科	4		80			320	"	Į	"	"	"	
電気電子工学科	4		80			320	"	1.04	"	"	"	
情報システム工学科	4		60			240	"	Į	"	"	"	
バイオ環境化学科	4		60			240	"	1.06	"	"	"	
マテリアル工学科	4		50			200	"	Ц	"	"	"	
工学研究科												
(博士前期課程)												
機械工学専攻	2		22			44	修士 (工学)	1.34	平成24年度	北海道北見市公園町165番地		
社会環境工学専攻	2		20			40	"	0.80	"	"		
電気電子工学専攻	2		20			40	"	0. 82	"	"		
情報システム工学専攻	2		16			32	"	0. 81	"	"		
バイオ環境化学専攻	2		18			36	"	1.08	"	"		
マテリアル工学専攻	2		16			32	"	1. 21	"	"		
(博士後期課程)												
生産基盤工学専攻	3		3			9	博士(工学)	1.00	平成22年度	北海道北見市公園町165番地		
寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	3		3			9	"	1. 22		"		
医療工学専攻	3		2			6	"	1. 50		"		

- (注)・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部,学 科)及び大学院(専攻)について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の 情報を記入してください。その際、<u>AC対象学部学科等についても当該様式に記入</u>してください。 (ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
  - ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の 平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「一」とし、「備考」に「平成 〇年より学生募集停止」と記入してください。

<工学研究科 機械工学専攻(博士前期課程)>

#### (1) 担当教員表

		設	置時	の 計 画				変	更	状 況			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備	考

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に 所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
  - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「<u>設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢</u>を、「<u>変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢</u>を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は, 変更後の状況を記入するとともに, その理由, 後任者が決まっていない場合は, 「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し, 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ <u>意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画 変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任 教員として授業等を担当することは出来ません。
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
  - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 ( )書き等のみを記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

	設 置 時 の	計画			犬 況	年 齢	構成
研究指導教員	研究指導 補助教員	計	研究指導教員	研究指導 補助教員	計	教員の 定年年齢	定年を延長 している教員数
14	3	17	15	2	17	65	0
( 14 )	( 3 )	( 17 )	[ +1 ]	[ \( \Delta 1 \) ]	[ 0 ]	歳	名

- - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として 採用されている教員数を記入してください。

	専任教員辞任等の理	
( , ) /	TI	-

番	号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
	1			
-	2			
,	3			

(注) •	<b>亩</b> ば数号の段は笙の珊由について	可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

1		

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

<工学研究科 社会環境工学専攻(博士前期課程)>

#### (1) 担当教員表

		設	置時	の 計 画				変	更	状 況			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齡)	就任予定年月	担当授業科目名	備	考

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
  - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢 を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、 変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ <u>意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
  - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 ( )書き等のみを記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

	設置時の	計画		変 更 丬	犬 況	年 齢	構成	
研究指導教員	研究指導 補助教員	計	研究指導教員	研究指導 補助教員	計	教員の 定年年齢	定年を延長 している教員数	
10	9 19		10	12	22	65	0	
( 10 )	( 13 )	( 23 )	[ 0 ]	[ +3 ]	[ +3 ]	歳	名	

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として 採用されている教員数を記入してください。

/ O \	+ 17 +1 C 1+ 17 15 - TD +
( 'Z \	専任教員辞任等の理由
( , ) <i>/</i>	TI X B D I T V 1 T T

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

(注) •	<b>車 任 教 員 の 段 任 堂 の 理 由 に つ い て</b>	可能な限り具体的に記入してください。

(4)	専任教員交代に係る	「大学の所見」	及7,6	「学生への	カ周知方法

		l.
		l.
		l.

<sup>(</sup>注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

<sup>・ 「</sup>事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

〈工学研究科 電気電子工学専攻(博士前期課程)>

#### (1) 担当教員表

		設	置時	の 計 画				変	更	状 況			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齡)	就任予定年月	担当授業科目名	備	考

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
  - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢 を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、 変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ <u>意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画 変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任 教員として授業等を担当することは出来ません。
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
  - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 ( )書き等のみを記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

	設 置 時 の	計画		変更	犬 況	年 齢	構成	
研究指導教員	研究指導 補助教員	計	研究指導教員	研究指導 補助教員	計	教員の 定年年齢	定年を延長 している教員数	
10	3	3 13		3	15	65	0	
( 11 )	( 4 )	( 15 )	[ +2 ]	[ 0 ]	[ +2 ]	歳	名	

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として 採用されている教員数を記入してください。

/ O \	+ 17 +1 C 1+ 17 15 - TD +
( 'Z \	専任教員辞任等の理由
( , ) <i>/</i>	TI X B D I T V 1 T T

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

(注) •	<b>車 任 教 員 の 段 任 堂 の 理 由 に つ い て</b>	可能な限り具体的に記入してください。

(4)	専任教員交代に係る	「大学の所見」	及7,6	「学生への	カ周知方法

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
  ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

<工学研究科 情報システム工学専攻(博士前期課程)>

#### (1) 担当教員表

		設	置時	の 計 画				変	更	状 況			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備	考

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に 所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
  - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「<u>設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢</u>を、「<u>変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢</u>を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、 変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ <u>意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
  - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 ( )書き等のみを記入してください。
  - · 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

	設 置 時 の	計画		変 更 丬	犬 況	年 齢	構成
研究指導教員	研究指導 補助教員	計	研究指導教員	研究指導 補助教員	計	教員の 定年年齢	定年を延長 している教員数
13	3	16	15	3	18	65	0
( 15 )	( 3 )	( 18 )	[ +2 ]	[ 0 ]	[ +2 ]	歳	名

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として 採用されている教員数を記入してください。

	専任教員辞任等の理	
( , ) /	TI	-

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

(注) •	<b>亩</b> ば数号の段は笙の珊由について	可能な限り具体的に記入してください。

(4)	専任教員交代に係る	「大学の所見」	及7,1	「学生へ	(の周知方法 )

1		

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
  ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

<工学研究科 バイオ環境化学専攻(博士前期課程)>

#### (1) 担当教員表

		設	置時	の 計 画				変	更	状 況			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備	考

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に 所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
  - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「<u>設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢</u>を、「<u>変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢</u>を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は, 変更後の状況を記入するとともに, その理由, 後任者が決まっていない場合は, 「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し, 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ <u>意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
  - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 ( )書き等のみを記入してください。
  - · 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

	設 置 時 の	計画		変 更 丬	<b>伏</b> 況	年 齢	構成
研究指導教員	研究指導 補助教員	計	研究指導教員	研究指導 補助教員	計	教員の 定年年齢	定年を延長 している教員数
11	2	13	11	2	13	65	0
( 11 )	( 2 )	( 13 )	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	歳	名

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として 採用されている教員数を記入してください。

	専任教員辞任等の理	
( , ) /	TI	-

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

(注) •	<b>車 任 教 員 の 段 任 堂 の 理 由 に つ い て</b>	可能な限り具体的に記入してください。

(4)	専任教員交代に係る	「大学の所見」	及7,6	「学生への	カ周知方法

		l.
		l.
		l.

<sup>(</sup>注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

<工学研究科 マテリアル工学専攻(博士前期課程)>

#### (1) 担当教員表

		設	置時	の 計 画				変	更	状 況			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備	考

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に 所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
  - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「<u>設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢</u>を、「<u>変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢</u>を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、 変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ <u>意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画 変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任 教員として授業等を担当することは出来ません。
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
  - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

	設 置 時 の	計画		変 更 丬	犬 況	年 齢	構成
研究指導教員	研究指導 補助教員	計	研究指導教員	研究指導 補助教員	計	教員の 定年年齢	定年を延長 している教員数
5	7	12	8	4	12	65	0
( 6 )	(7)	( 13 )	[ +3 ]	[ △3 ]	[ 0 ]	歳	名

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として 採用されている教員数を記入してください。

/ O \	+ 17 +1 C 1+ 17 15 - TD +
( 'Z \	専任教員辞任等の理由
( , ) <i>/</i>	TI X B D I T V 1 T T

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

(注) •	<b>車 任 教 員 の 段 任 堂 の 理 由 に つ い て</b>	可能な限り具体的に記入してください。

(4)	専任教員交代に係る	「大学の所見」	及7,1	「学生への周知だ	ī法

		l.
		l.

<sup>(</sup>注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

<sup>・ 「</sup>事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

# 6 留意事項に対する履行状況等

区分	留 意 事 項	履行状況	未履行事項について の実施計画
設置時			
設置計画履行状況調 査 時			
設置計画履行状況 調 査 時			
設置計画履行状況調査時			

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する 履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付 してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

# 7 その他全般的事項

<工学研究科 機械工学専攻 他5専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計	画	変更内容・状況,今後の見通しなど

- (注) 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
  - ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については 適宜項目を設けてください。(記入例参照)
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制
a 委員会の設置状況

- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- c 委員会の審議事項等
- ② 実施状況
  - a 実施内容
  - b 実施方法
  - c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期
  - b 教員や学生への公開状況,方法等
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
  - ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
② 自己点検·評価報告書
a 公表(予定)時期
b 公表方法
③ 認証評価を受ける計画
(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。
(4) 情報公表に関する事項
〇 設置計画履行状況報告書
a ホームページに公表の有無 ( 有 ・ 無 )
b 公表時期(未公表の場合は予定時期) ( 本調査結果の通知があり次第 )